

演習 I

科目ナンバリング SEM-301

必修 2単位

楊 錦華

1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、(1)専門書の輪読・議論を通じて、グローバル・マネジメントについての専門知識を勉強すること、(2)企業研究のグループ・ワークを通じて、社会人として必要な経営分析力とプレゼンテーション能力を鍛えることを目的とします。

(1)については、指定の教科書を個人発表で輪読し、それをもとに全員で内容を理解し議論します。

(2)については、グループ学習を通じて、日本企業の海外子会社の企業研究を行ない、理論と実践を融合した上グローバル・マネジメントへの理解を深めます。こちらの企業研究発表は、期末に行う他大学とのインターゼミでの発表を目標に全員取り組むことになっています。

そのほか、就職活動支援として、外部ビジネスパーソンの特別講演および、ゼミ先輩による就職体験談を必要に応じて行います。

2. 授業の到達目標

(1)グローバル・マネジメントの様々な側面に関する分析視点を理解し、それをを用いて企業の事例を分析し自らの見解を述べるができること。

(2)企業分析の基本知識を習得し、プレゼンテーションの基本を理解し実践に活かすことができること。

3. 成績評価の方法および基準

個人プレゼンテーション、グループ学習への貢献度、レポートの提出により総合して評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

江夏健一・桑名義晴 編著 『理論とケースで学ぶ国際ビジネス(三訂版)』2018年 同文館

その他参考資料は適宜配布します。

5. 準備学習の内容

(1)グループ・ワークの課題を必ず締切日までに完成し、グループ内での役割をきちんと果たしてほしい。

(2)必ず輪読箇所を事前に予習し、自らの理解と疑問点を明確にした読書ノートを持って授業に臨んでほしい。

6. その他履修上の注意事項

本演習はグループ学習をもとに、企業研究を進め、成果を発表する形式をとっています。各自のグループ学習への貢献度が評価の重要なポイントになるので、課題を必ず提出してください。

また、教科書の輪読は発表者から聞き手の受講生に対し、内容への理解と自らの考え方を求め、受講生全員によるディスカッションをしていくことになるので、演習前に必ず予習しておいてください。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス(授業内容およびゼミ運営に関する説明。

【第2回】 グローバル・マネジメントについての概説(講義)

【第3回】 教科書の輪読①

【第4回】 教科書の輪読②

【第5回】 教科書の輪読③

【第6回】 企業研究のグループワーク I-①

【第7回】 企業研究のグループワーク I-②

【第8回】 教科書の輪読④

【第9回】 教科書の輪読⑤

【第10回】 教科書の輪読⑥

【第11回】 教科書の輪読⑦

【第12回】 企業研究のグループワーク I-③

【第13回】 企業研究のグループワーク I-④

【第14回】 オンライン授業 ゲストスピーカーによる外部講演

【第15回】 企業研究のグループワーク I-⑤